



ボランティア・NPO

こんにちは、支援センターです。

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内 TEL:076-432-2987 FAX:076-432-2988
URL <http://www.toyamav.net/> E-Mail info@toyamav.net



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
旧年中は、格別のご厚情をいただき、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



去年は、平成から令和への改元があり、新時代の幕開けに夢と期待が大きく膨らみました。しかしながら、東日本で台風大雨により広域で甚大な被害が発生するなど、自然災害では行政支援が十分に届かない分野で被災者のニーズにあったボランティア・NPO活動が、より重要な役割を担うようになりました。

今年は、東京オリンピックが開催され、多くのボランティアの皆さんが大会運営に参加されます。国内各地でボランティア活動を知る、考える良い機会になるものと期待します。

さて、今日、ボランティア・NPO活動は、福祉や環境保全、まちづくり、災害救援など様々な分野に広がり、私たちの生活に欠かせない存在になっています。

このため、今後も、多くの県民の皆様気軽にボランティア・NPO活動に参加していただく環境づくりを進め、活動の輪を広げ、心豊かでふれあいのある地域社会の実現に向け貢献していきたいと考えています。

本年が、これまで以上に良い年となりますよう、皆様のご繁栄をお祈りします。



令和2年度ロッカー利用団体募集(無料)

富山県総合福祉会館(サンシップとやま)のボランティア交流サロンに設置しているロッカーの利用団体を募集します。印刷用の紙や文房具など、団体の活動に利用する物品の収納にぜひご活用ください。申込方法等詳細については、1月上旬にチラシ等でお知らせします。

◆**利用内容**：サンシップとやま3階 ボランティア交流サロン内 ロッカー

- (1) 規格 ①幅 393mm×奥行 482mm×高さ 395mm (ダイヤル施錠式) 46 個
②幅 410mm×奥行 413mm×高さ 387.5mm (ダイヤル施錠式) 7 個



* 1 団体につき 1 個に限ります

* ②のロッカーを希望される団体の郵便物は、**令和2年度から取り扱いません**のでご注意ください。

- (2) 利用期間 令和2年4月2日～令和3年3月31日

◆**応募資格**：定期的にボランティア交流サロンを利用する団体で、県内でボランティア・NPO活動を行っている団体

◆**利用料**：無 料

◆**申込方法・締切**：利用申込書を郵送または持参

申込締切：令和2年2月7日(金)

◆**利用団体の決定**：令和2年3月上旬(応募者多数の場合は抽選を行います)





「第31回ボランティア・NPO大会」開催！

2019年10月、ボランティア・NPO活動の発信・参加・連携・交流を目的に、9日（水）県総合福祉会館、19日（土）富山市総曲輪グランドプラザで開催しました。

9日の式典では、ボランティア活動に貢献された方々の表彰と感謝状の贈呈を行い、「高岡法科大学社会安全ボランティア部」の大谷代表から大会アピールを宣言していただきました。

その後、柳原 志保さん（歌うママ防災士）から『心から備える地域防災～東日本大震災・熊本地震を体験して～』と題して、二重被災の体験をもとに、ボランティア活動が心の備えになり防災力になることをクイズを交えながらわかりやすくお話いただきました。

19日のフェスティバルでは、40のボランティア団体やNPO法人に参加をいただき、ステージ発表や作品展示・販売・活動体験など37のブースを設けました。今年は、クイズラリー4カ所をまわっていただいた方200名にお買いもの補助券をお配りし、会場内をより一層楽しんでいただけたと思います。おかげをもちまして無事2日間を終えることができました。ご来場の皆様、参加や運営協力をいただいた皆様、誠にありがとうございました。



New

NPO法人設立団体一覧（平成31年4月～）

団体名	代表者	住所	活動内容（概要）	認証日
キャリアネットワーク北陸	岡野 絹枝	富山市高田 527 番地 情報ビル5 階	この法人は、北陸地域に居住する社会人が、生涯現役を目指し、仲間と出会い、学び合い、問題解決することのできる人的ネットワークを提供し、北陸地域の活性化に寄与することを目的とします。	H31.4.25
たかおか共創ネット	藤田 衛治	高岡市本丸町 3 番 1 号	この法人は、呉西地区エリアを中心とした富山県民に対し、企業事例研究事業、オタヤ開発イベント事業、産学官連携事業、子ども食堂事業を行い、地域社会の再生とそれを担う次世代のリーダーの育成を行う。また、地方再生による新たな市民のコミュニティ形成に寄与することを目的とします。	R01.3.25

災害救援ボランティア連絡会

11月27日(水)に、連絡会メンバーなど31名が災害発生時における県外からのボランティアの受入体制について学ぶため、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)の明城徹也事務局長さんをお招きし、「災害支援都道府県域ネットワークと受援体制の構築」と題し、①JVOADの活動と設立の背景、②災害が起きた時の「困りごと」と「被災者支援」、③“三者連携”を軸としたネットワークと受援体制の構築について伺いました。

主なポイントは、①平常時から県内の関係機関が情報共有を図れるネットワークを構築しておくこと、②個人ボランティアの受入調整とは異なる、NPO/NGOの受入調整を行うための仕組みを構築する必要があること、③行政、社協(災害VC)、民間支援セクター(NPO等)の3者が連携し、単体では

解決しない課題を共有して解決につなげることなどです。このため、各都道府県では、災害対応の中間支援組織を立ち上げ、その役割と機能を整理することが求められており、県内でもこの取組みを早く進める必要があるとわかりました。



長野市へ災害ボランティアを派遣

各地に甚大な被害をもたらした台風19号の復旧支援のため、富山県、富山県社会福祉協議会、当支援センターが連携し、県民の皆さんの参加を募り、長野市に災害ボランティアを派遣しました。10月26日(土)～11月30日(土)までの間、延べ7回、240人の多くの皆さんに、泥のかき出しや家財の片づけ、家屋の清掃に従事していただき、住民の方々から感謝の言葉をいただきました。

参加された方の中には、初めて災害ボランティア活動をする方も多く、「個人ではなかなか行けないが、県からバスが運行されたおかげで参加できた」といった意見をいただきました。さらに、「このような災害が自身の身に起こったら、などいろいろ考えさせられた」といった意見も寄せられるなど、今回の災害ボランティアの派遣を通して、県民の皆さんのボランティア参加への第一

歩を後押しし、県民一人ひとりの防災意識の向上に少しでも寄与できたものと考えています。

最後に、被災地ではまだまだ大変な毎日が続きますが、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



交流サロン図書館の紹介コーナー

- ☐被災地につなげる災害ボランティアガイドブック 災害ボランティア活動ブックレット編集委員会 編著
- ☐災害ボランティアハンドブック 関西学院大学災害復興制度研究所 編集

被災地へボランティアに参加される方々に、ぜひ一読いただきたい1冊!!
また、災害から身を守るヒントも満載!みなさま、ぜひ、ご覧ください。



団体名	代表者	住 所	活動内容 (概要)	認証日
かようまいけ	得永 忠雄	南砺市高儀 2番地	この法人は、高齢者と生活弱者に対し、配食や見守り、コミュニティカフェ、声掛け、交流サロン、家事援助、介護者支援、外出支援、食材配達、移動販売、権利擁護、安否確認、安全確保に関する事業を行い、生きがいや介護・疾病予防、安全・安心確保に寄与することを目的とします。	R01.7.18
生活困窮者を救う会	東 幸夫	富山市堀端町 4番4	この法人は、生活困窮者に対して、住居提供を促進する事業を行い、福祉の増進及び人権の擁護に寄与することを目的とします。	R01.7.25
和おん	松井由利子	富山市呉羽町 6832番地18	この法人は障がい児者に対して、障がい福祉サービスを提供し、障がい児者の生活の自立に寄与し、また、地域の課題に取り組み、まちの活性化に寄与することを目的とします。	R01.12.2

講座・相談会開催報告



あなたもつくれる NPO 法人！

【NPO 法人設立基礎講座・相談会】

11月29日開催

NPO 法人こころいふの松本さんからは、設立前後での信用度の違いや現在の活動状況など、NPO 法人 Bamboo saves the earth の酒井さんからは、法人を立ち上げるための準備活動や立ち上げメンバーの集め方などお話いただきました。松本さん、酒井さんともに、活動を継続するためには資金調達が大切だが、「NPO 同士の横の繋がり、ネットワークを大事にすること」が継続に繋がるとおっしゃっていました。

参加者 11名

次回 2月7日



NPO 法人会計税務事務相談会

11月14日、12月12日開催

北陸税理士会さんより税理士の方をお招きして相談会を行い、計7団体の相談がありました。その中には会計ソフトの利用に関する相談が何件もありました。今使っておられるエクセル等でも法人の会計仕訳が出来るので、エクセルに慣れている方ならそのまま使用しても何の問題もありません。また、今年設立した法人や来年度から収益事業を行う法人、助成金をもらう予定のある法人などについては、当初から計算ソフトを導入して会計事務を行った方がよいでしょうという意見もありました。



講座・相談会開催情報

公認会計士・税理士による「NPO 会計税務基礎講座」

◇簿記編◇

日 時：1月19日（日）13時～17時

§会計の実務：NPO 会計、年間の会計業務

§簿記の基礎：基本のルール、仕訳等

◇税務編◇

日 時：1月26日（日）13時～17時

§計算書類作成：帳簿、活動計算書等を作成

§納税について：法人税等について



※一日のみの受講、両日の受講が可能です。

※「NPO 法人のすべて - 特定非営利活動法人の設立・運営・会計・税務- (増補 10 版)」(齋藤力男・田中義幸 編集/株税理経理協会 2,800 円税抜) を使用しますので、各自準備のうえご持参下さい。

参加費：1日 1,000 円 両日 2,000 円

申込締切：1月14日（火）

場 所：富山県総合福祉会館 7 階 704 号室

NPO 法人会計税務事務相談会

日 時：1月23日（木）13:30～15:00

場 所：富山県総合福祉会館 3 階交流会議室

講 師：北陸税理士会所属の税理士

相談時間：1 団体 30 分～1 時間程度

申込締切：1月15日（水）

※締切後相談時間等のご連絡をします



NPO 法人の作り方【NPO 法人設立基礎講座・相談会】

日 時：2月7日（金）13:30～15:30

場 所：富山県総合福祉会館 3 階交流会議室

講 師：富山県少子化対策・県民活躍課職員

NPO 法人フードバンクとやま理事長

NPO 法人立山クラフト舎理事長

定 員：10 名 受 講 料：無料

申込締切：1月29日（水）



ボランティア団体・NPO 法人のための「助成金説明会」

日 時：3月12日（金）18:30～20:30

場 所：富山県総合福祉会館 602～604 号室

講 師：富山県少子化対策・県民活躍課
日本政策金融公庫、富山第一銀行
JT 北陸支社

定 員：60 名（先着順、1 団体 2 名まで）

申込締切：3月3日（火）



NPO 法人の「決算資料作成説明会」

日 時：2月13日（木）13:30～15:00

場 所：富山県総合福祉会館 7 階 703 号室

講 師：富山県少子化対策・県民活躍課職員

対 象：NPO の事務担当者など

定 員：15 名程度

申込締切：2月5日（水）



【お問い合わせ・お申し込み先】

富山県民ボランティア総合支援センターまで

TEL: 076-432-2987

<http://www.toyamav.net/>

Email: info@toyamav.net